

いやしのひととき



# 千代田日記

～ちよだにっき～

## 今月のごあいさつ

円安 再燃

ジェイコブ・ルーアメリカ財務長官

「強いドルは米国にとって良いこと」

黒田 東彦 日本銀行 総裁

「円高の是正は日本経済にマイナスにはならない」



わずか一カ月で7円の円安。この急展開は長期円安インフレ時代が始まったような動きです。まずは120円が視野に入ってきました。

「円」で持つべきか、「ドル」で持つべきか「金」で持つべきか？

資産を増やすより目減りさせない方法を真剣に考えなければならなくなっています。



カールルイオルフ



リヒャルト・シュトラウスの影響を受けた作曲家カールルイオルフ。もはや純粋音楽は18、19世紀にフーガ・ソナタ形式は書きつくされた。時代は劇場音楽だ、とカールミナブラーナを作曲。

一度は耳にした事があると思いません。例えばインディ・ジョーンズ魔宮の伝説にも使われています。オルフ本人にとっても自信作で、今までの作品はすべて破棄してほしい、この作品が私にとっての出発点となるから、と豪語する程。のちに『カトウリカルミナ』『アフロディーテの勝利』を書きあげ3部作トリオンファイ(勝利)となりました。

そんなカルミナブラーナを十一月九日十四時より東京八王子のオリンパスホールにて当社社員が演奏します。ご興味がある方はお問い合わせください。

# 算し足の暮らしの

## コーヒーのリラックス効果

様々な学術機関の研究によつて、コーヒーにはリラックス効果があるということがわかってきました。

杏林大学医学部で、コーヒー粉末、レモン油、蒸留水を用いて、香りのリラックス効果を調べました。リラックスしたときに現れる脳波・

### 暮らしの

α波を調べると、他の2つに比べ、コーヒーの香りをかいだ時に多くのα波が現れることがわかりました。コーヒーのリラックス効果が一番高かったというわけです。効果は焙煎の仕方によっても変化し、浅煎りと深煎りでは「深煎り」の方が高いことがわかっています。

また、大阪大学大学院は、妊娠中の方を対象にした実験で、精神的なス



トレスを感じた時、に分泌されるホルモン、コルチゾールが、コーヒー摂取によつて軽減さ

れるという結果を導きました。コーヒーのカフェインが母体や胎児にとつて好ましくない……という説もありましたが、この実験では適正量のコーヒー摂取は悪影響がないことも確認されました。これは、イギリスのコーヒー科学情報センターの研究でも立証されています。他にも、胃がいよいよや心臓病には無関係で、高血圧や冷え性には効果があるといった報告がされています。

10月1日はコーヒーの日。熱いコーヒーが美味しい秋冬シーズンの入り口であるこの日を契機に、あらためてコーヒーに親んでみるのもいいかもしれませんね。



また、大阪大学大学院は、妊娠中の方を対象にした実験で、精神的なス

トレスを感じた時、に分泌されるホルモン、コルチゾールが、コーヒー摂取によつて軽減さ

## じ さ と ひ ゐ ん な

世の中には、  
お金持ちな人と  
豊かな人ってのがいるわ。

ココ・シャネル

世界のトップブランド「シャネル」の創始者として、没後四十年以上経った今でも、多くの女性の憧れを集めているココ・シャネル。

フランス出身の彼女は、早くに母が病死し、その後、行商人の父にも捨てられ、11歳から18歳まで孤

児院・修道院で育ちまし

た。修道院を出てからは歌手を目指していましたが、ある時、退屈のぎで制作していた帽子のデザインが認められ、やがて世界に名を轟かすデザイナーへと飛躍していきま

す。

シャネルは、富も地位も名誉もすべて手に入れました。そんな彼女は、「私は贅沢が大好き」と語っています。「贅沢と

は、お金を持っていることや、けばしく飾り立てることではなく、下品でないことをいうのです。」と。そして「贅沢とは、居心地がよくなること。そうでなければ贅沢ではありません。」とも。

お金を持っていることは、決して、豊かであることとイコールではない……血のにじむような苦勞や努力を重ね、それまでの婦人服の常識をひっくり返し、独自のスタイルとエレガンスを貫いた彼女ならではの言葉に、本当の贅沢とは何かを気づかされます。





## 芸術の秋―美術館について考えよう

います。つまり、作品は単なる「物」ではなく、人間にとって大切な「知的財産」。美術館は、過去・現在・未来という歴史の流れを凝縮している場所とも言えるのです。

そういった意識を持ちつつ、作品への畏敬の念や感動をかみしめることができれば、いっそう豊かな気持ちで美術鑑賞ができそうです。

ただし、美術館を利用する時には守らなければならない決まりがありますから、それを踏まえて楽しまなければなりません。次のような事柄に気を付けましょう。

大声を出す、走り回る、写真撮影、携帯電話の使用などは絶対に禁止です。静かに考えながら作品をじっくり見たいという訪問者が大半ですから、決して他の人に迷惑が掛からないようにすることです。しかしこれらのマナーは、公共の空間であればどこでも考えなければなら

ない、当たり前のことばかりと言えます。ですから次は、美術館独特のルールを紹介しましょう。

館内に危険物（火がついたり爆発したりするものや、ものを溶かしてしまうような薬品）を持ち込んではいけません。先のとがった長いもの、例えば傘なども、展示室に持ち込まないことです。水気のあるもの（例えば飲み物、泥だらけの靴など）も禁止ですし、当然、展示室内で飲食はできません。メモをとりたいたときは、鉛筆以外（インク式のペンなど）は使用してはいけません。

大事なものは、（許可されているもの以外は）決して作品に触らないこと。たとえ手袋をしたとしても、一般の人は触れられません。息を吹きかけるのも厳禁です。作品が置かれている展示台なども同様です。

まずは、必要以上に作品に近づかないことが大切です。危険と判断さ

れば、たとえ触れていなくても注意を受けてしまいます。

少し窮屈に感じられるかもしれませんが、作品を守り、未来の人たちに伝えてゆくことは、先述のとおりとても重要なことなのです。

美術館には、他の観光施設にはない魅力が満載です。作品から様々な感性を刺激され、考えをめぐらすことができ、ヒントがもらえる素晴らしい場所。人生の先輩たちが残してくれた財産を利用しないのはもったいないことです。この秋は、ぜひ美術館に出かけてみましょう。

「芸術の秋」の到来です。

この季節になると、美術館や博物館に足を運んで、心豊かな時間を過ごしたい……という方もたくさんいらっしゃるのではないでしょうか。

美術館は、美術品や美術に関する色んな資料を収集し保存、研究しています。そして、それらを定期的に展覧会として利用者に伝達します。

美術作品には、様々な時代や文化を背景として、その時々人間が考えた事柄が表現されています。また、複雑な文化の違いや時代による社会常識の変化などを学び、未来を考える助けになる可能性も持って



# 心得の教科書

## 大人が使うと恥ずかしい「若者言葉」

大人の人づきあいの場面

では、きちんとした言葉で会話をしなくてはならないシーンが多々あります。しかしその端々に、無意識のうち「若者言葉」が出てしまう人が増えています。これは若い世代に限ったことではなく、中高年層にも増加傾向なのだそう。

例えば、何かを素朴な気持ちでほめたときに「かわいい」「普通」「いいですね」「私」とか「はい」「いいえ」「うん」「ええ」「まあ」「さあ」などの言葉が出てきます。また、「私」や「私的」という言葉もよく使われます。他にも、「あ、いいえ」「さあ」「うん」「ええ」「まあ」「さあ」などの言葉が出てきます。



ね？」などは一見失礼のないように思えます。けれども、例えば上司や先輩からのアドバイスに「ですよね？」と答えると、「私はあなたのことについて初めからわかっています」という印象をあてかねません。すると「わかっていたなら言われる前にやっておけよ」と思わせてしまいます。無意識に出てしまうことのないよう、普段から若者言葉を使わないよう心掛けるとよいかもしれません。

## ★○に入る漢字は？★

次の問いの意味になるよう、

○の中に入る漢字をお答えください。

- Q1 相撲の社会は？ 「○ 界」
- Q2 歌舞伎役者の社会は？ 「○ 園」
- Q3 司法官や弁護士の社会は？ 「○○界」



A1 角 ⇒ 「角界 (かくかい)」  
「すもう」は「角力」とも書くことから「角界」と呼びます。

自ら音楽・舞踊を教えたという故事に基づいています。

A2 梨 ⇒ 「梨園 (りえん)」  
唐の玄宗皇帝が梨の木のある庭園で、

A3 法曹 「法曹界 (ほうそうかい)」  
裁判官・検察官・弁護士など法律の実務に携わる人を「法曹」と呼びます。